



### 【コンセプト】

幸せなキャリアの条件とは、自分が内に持つ動機を活用して能力を発揮できる割合が高く、仕事に価値を見出すことができ、継続的成長を遂げる余地があり、私生活と仕事のバランスを保つことができます。本講座では、自分らしいキャリアの構築、「偶然」からキャリアを作る、ワーク・ライフ・バランスの視点からの働き方再考と言ったテーマで、実践的なキャリアデザインについてご紹介します。(講義時間3時間)

### 【テーマ】

- 第1回 「偶然」からキャリアを作る
- 第2回 自分らしいキャリアの構築
- 第3回 ワーク・ライフ・バランスの視点からの働き方再考

### 【講義資料より】

### 【講師紹介】

高橋 俊介(たかはし しゅんすけ)  
慶應義塾大学大学院  
政策・メディア研究科 特任教授  
組織・人事に関する日本の権威の  
一人。プリンストン大学大学院工  
学部修士課程修了。マッキンゼー  
・アンド・カンパニー、ザ・ワイ  
アット・カンパニーに勤務後、独立。  
人事を軸としたマネジメント改革の専門家として  
幅広い分野で活躍中。



### 若手社員の成長不足症候群とは

- 仕事と能力の変化が激しく、管理職が自分の言葉で語れない、育成の自信不足、教えられない
- 答えの無い質問に答える能力は、指導伝承できない、答えは誰も教えてくれない、教えられない
- 創造性を引き出す健全な成果プレッシャーと、人を育てない不健全な成果プレッシャーの違い
- 上司が部下を育てるという以上に、多面的な人々からの刺激や勉強、体験共有が成長の糧になる
- 強い絆の人脈ばかりではキャリアの気付き、情報、チャンスは不十分、弱い多様な人脈形成力の問題

### 週当たり平均労働時間(男性)

週当たり  
53時間働くと、  
年間約2500時間を  
越える。  
時短目標としての  
1800時間を  
大幅に上回る。

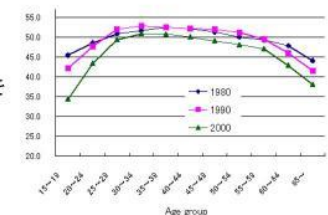


Figure 2: Hours worked for a week (Average) for each age group: Male workers